

目次

口絵

はじめに

刊行にあたって

《史料編》

1. 「和泉国大鳥郡泉郡村々様子大概書」〔天保2(1831)年〕

(茨城県立歴史館蔵「一橋徳川家文書」)

大鳥郡

長承寺村・菱木村・原田村・草部村・富木村・土生村・新家村・南出村・大園村

泉郡

信太大明神・上代村・舞村・上村・太村・尾井村・中村・綾井村・千原村・富秋村・王子村・南王子村・黒鳥村・府中村・府中上泉・軽部出作・小田村・観音寺村・上馬瀬村・下馬瀬村・宮村儀平方・忠岡村・森村角左衛門方・森村新兵衛方・二田村・北曾根村・南曾根村・池田下村・伏屋新田・万町村・浦田村・箕形村・寺田村・寺門村・今福村・桑原村・内畑村・坂本新田村・坂本村・今在家村・穴田村・宮村三十郎方・辻村・長井村・池浦村・虫取村

2. 村むらに伝わる村明細帳

(0)宝曆3年4月晦日「一橋領」明細帳御案紙〔池田下・高橋家文書〕

△信太▽

上代

(1)宝曆3年5月「上代」明細帳〔上代・西本永憲氏所蔵「赤井家文書」〕

南王子

(2)正徳3年9月「和泉国泉郡南王子村諸色指出帳」〔奥田家文書〕

(3)元文3年正月「(南王子)諸品書上帳」〔奥田家文書〕

(4)宝曆3年5月「南王子村明細帳」〔奥田家文書〕

(5)寛政2年6月「(南王子)明細帳」〔奥田家文書〕

(6)天保2年3月「(南王子)明細帳」〔奥田家文書〕

(7)天保4年2月「(南王子)明細帳」〔奥田家文書〕

△府中▽

池上

(8)明和4年4月「(池上)明細帳」〔池上・南清彦氏所蔵史料〕

黒鳥

(9)元禄9年7月「泉州泉郡黒鳥村(明細)」〔黒鳥・河野家文書〕

府中

(10)宝曆3年4月「(府中)明細帳」〔奥田家文書〕

(11)寛政2年6月「和泉国泉郡府中村明細帳」〔府中・泉井上神社文書〕

137

136

130

104

96

94

桑原……………150

(12)元文⁽¹⁷³⁷⁾2年5月「(桑原)覚」(池田下・高橋家文書)

今福……………150

(13)元禄⁽¹⁶⁹⁶⁾9年7月「泉州泉郡今福村」(池田下・高橋家文書)

寺門……………151

(14)元禄⁽¹⁶⁹⁶⁾9年7月「泉州泉郡寺門村」(池田下・高橋家文書)

観音寺……………152

(15)元禄⁽¹⁶⁹⁶⁾9年7月「泉州泉郡観音寺村」(池田下・高橋家文書)

今在家(菅部)……………152

(16)元禄⁽¹⁶⁹⁶⁾9年7月「泉州泉郡今在家村」(池田下・高橋家文書)

(17)正徳⁽¹⁷¹⁴⁾4年8月「(今在家村)覚」(菅部・前田幸子氏所蔵史料)

(18)延享⁽¹⁷⁴⁷⁾4年5月「泉州泉郡今在家村様子大概書」(菅部・前田幸子氏所蔵史料)

(19)宝暦⁽¹⁷⁵⁴⁾4年4月「(今在家村)覚」(菅部・前田幸子氏所蔵史料)

坂本(阪本)……………157

(21)元禄⁽¹⁶⁹⁶⁾9年7月「泉州泉郡坂本村」(池田下・高橋家文書)

(22)寛政⁽¹⁷⁹⁰⁾2年6月「和泉国泉郡坂本村明細帳」(池田下・高橋家文書)

△池田▽

坂本新田(東阪本)……………170

(23)貞享⁽¹⁶⁸⁴⁾元年11月「泉州泉郡之内坂本新田村差出シ之帳」(東阪本・赤松清和氏所蔵史料)

(24)延享⁽¹⁷⁴⁷⁾4年5月「泉州泉郡坂本新田村様子大概書」(東阪本・赤松清和氏所蔵史料)

(25)宝暦⁽¹⁷⁵³⁾3年5月「(坂本新田)明細書上帳」(東阪本・赤松清和氏所蔵史料)

(26)寛政⁽¹⁷⁹⁰⁾2年7月「和泉国泉郡坂本新田明細帳」(東阪本・赤松清和氏所蔵史料)

池田下……………183

(27)元禄⁽¹⁶⁹⁶⁾9年4月「泉州泉郡池田下村指出帳」(池田下・高橋家文書)

(28)享保⁽¹⁷¹⁹⁾4年8月「池田下村差出帳」(池田下・高橋家文書)

(29)享保⁽¹⁷¹⁹⁾期九「池田下村指出帳」(池田下・高橋家文書)

(30)宝暦⁽¹⁷⁵³⁾3年5月「明細帳ニ洩候分并御尋之分書上帳」(池田下村・高橋家文書)

(31)宝暦⁽¹⁷⁵⁴⁾4年4月「覚」(池田下・高橋家文書)

(32)宝暦⁽¹⁷⁵⁴⁾4年4月「乍恐御尋ニ付奉申上候」(池田下・高橋家文書)

(33)天明⁽¹⁷⁸⁶⁾6年5月「乍恐奉申上候」(池田下・高橋家文書)

万町……………219

(34)延宝⁽¹⁶⁷⁷⁾5年「(万町村明細書)」(岸和田高校所蔵)

(35)元禄⁽¹⁶⁹⁶⁾9年7月「泉州泉郡万町村」(池田下・高橋家文書)

浦田……………222

(36)元禄⁽¹⁶⁹⁶⁾9年7月「泉州泉郡浦田村」(池田下・高橋家文書)

和田……………222

(37)貞享⁽¹⁶⁸⁸⁾5年「和泉国泉郡和田村指出シ」(和田・荒木吉之助氏所蔵史料)

(38) 宝永⁽¹⁷⁰⁶⁾3年4月「和泉国泉郡池田和田村指出シ帳」(和田・荒木吉之助氏所蔵史料)

(39) 元文⁽¹⁷⁴⁰⁾5年6月「前々田畑御改出其外御除地書上帳」(和田・荒木吉之助氏所蔵史料)

平井
(40) 享保⁽¹⁷¹⁶⁾元年12月「和泉国泉郡池田平井村差出帳」(旧和泉市史調査分・和康臣氏所蔵文書)

国分
(41) 宝永⁽¹⁷⁰⁶⁾3年4月「和泉国泉郡国分村差出帳」(国分・三浦家文書)

△松尾▽

箕形
(42) 延宝⁽¹⁶⁹⁹⁾5年カ「泉州泉郡箕形村里方絵図」(岸和田高校所蔵)

(43) 元禄⁽¹⁶⁹⁶⁾9年7月「泉州泉郡箕形村」(池田下・高橋家文書)

(44) 元文⁽¹⁷³⁷⁾2年5月「箕形村」覚」(池田下・高橋家文書)

寺田
(45) 元禄⁽¹⁶⁹⁶⁾9年7月「泉州泉郡寺田村」(池田下・高橋家文書)

(46) 寛政⁽¹⁷⁹⁰⁾2年6月「和泉国泉郡寺田村明細帳」(『和泉市史』)

内田
(47) 明治⁽¹⁸⁶⁹⁾2年3月「和泉国泉郡内田村差出帳」(内田・河野輝夫氏所蔵史料)

久井
(48) 享保⁽¹⁷²⁶⁾11年2月「久井村差出シ帳」(『和泉市史』)

若樫
(49) 寛政⁽¹⁷⁹⁹⁾4年6月「若樫村指出明細帳」(若樫・菩提寺所蔵史料)

(50) 文政⁽¹⁸²⁴⁾7年9月「和泉国泉郡若樫村指出明細帳」(若樫・菩提寺所蔵史料)

(51) 慶応⁽¹⁸⁶⁸⁾4年5月「若樫村」村鑑明細帳」(若樫・菩提寺所蔵史料)

△横山▽

福瀬
(52) 文政⁽¹⁸²⁶⁾9年2月「福瀬村明細帳」(福瀬・辻重太良氏所蔵史料)

北田中
(53) 延享⁽¹⁷⁴⁴⁾元年「北田中村」村明細帳」(旧和泉市史調査分・本泉寺所蔵文書)

岡
(54) 延享⁽¹⁷⁴⁴⁾元年「岡村」村明細帳」(旧和泉市史調査分・神倉信夫氏所蔵史料)

(55) 文久⁽¹⁸⁶¹⁾元年8月「和泉国泉郡岡村明細帳」(旧和泉市史調査分・神倉信夫氏所蔵史料)

九鬼
(56) 宝永⁽¹⁷⁰⁶⁾3年8月「和泉国泉郡九鬼村差出帳」(九鬼・池辺和男氏所蔵史料)

(57) 明治⁽¹⁸⁶⁹⁾2年2月「和泉国泉郡九鬼村差出帳」(九鬼・九鬼町会所蔵史料)

「村明細帳」と領主支配……………

—様子大概書・村明細帳の史料解題—

山下聡一

史料所蔵者・調査関係者一覧

303

【凡例】

- ・原則的に史料の書式にしたがって掲載した。ただし、意味内容にしたがって句読点を補った。
- ・旧字体・異体字は、固有名詞・人物名を除き、概ね常用漢字を用いた。
- ・江(え)、茂(も)、与(と)、者(は)は平仮名に改めた。
- ・方(より)、メ(しめ)は表記のまま示した。
- ・破損・虫損は「ヤブレ」・^(ヤブレ)□□などと表記した。
- ・誤字・脱字は、適切と思われる字を示すか、あるいは(ママ)と傍注に付した。
- ・判読が困難な場合は■で著した。
- ・訂正が加わっている場合は、□□^(修正)□□、などと表記した。ただし、下書き史料に関しては煩瑣となるために省略した場合もある。
- ・原本が現存していない史料については、翻刻史料集、筆写原稿の文字にしたがった。ただし、明らかな誤記・誤写については修正を加えている。
- ・1 「和泉国大鳥郡泉郡村々様子大概書」は、茨城県立歴史館所蔵『一橋徳川家文書』を全文翻刻したものである。
- ・2 村むらの明細帳では、和泉市域を五つの地域(信太・府中・池田・松尾・横山)にわけ、地域内部では、北の村から順に、年代順に掲載している。
- ・掲載史料のなかには、近世の身分社会に基づく名称・呼称がみえるが、当該社会を科学的に研究し、正しく理解を深めるために、あえて原文のまま掲載している。